

婦人科治療最前線

ロボット（ダヴィンチ Xi）支援腹腔鏡手術

ロボット支援腹腔鏡手術とは

腹腔鏡下手術のひとつで、執刀医がロボットを操作しながら行う手術です。当院では「ダヴィンチ Xi」という手術支援ロボットを使用し、お腹に1cm程度の穴を5カ所開けて行います。術野が立体的に見える3Dカメラと手ブレのない鉗子を駆使し、繊細で正確な手術を実現します。

対象疾患

- ・子宮筋腫 ・子宮腺筋症
- ・子宮頸部異形成 ・早期子宮体がん
- ・子宮脱 など

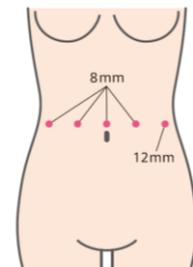
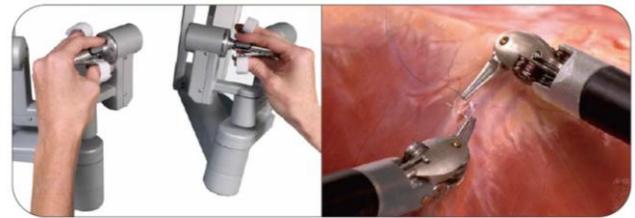
メリット

- ・術後の痛みが少なく、早期の社会復帰が可能です
- ・3Dの拡大視野で精密な鉗子操作が可能であるため、より正確な手術が可能とされています
- ・体格の大きい方（肥満）の方でも、比較的安全に手術が行えます
- ・費用は従来の腹腔鏡手術と同じです

デメリット

- ・触覚がないのを視覚で補うため細心の注意が必要です
- ・巨大な子宮筋腫や腹腔内の高度な癒着が予想される場合は、ロボット支援手術が困難な可能性があります

ロボット支援手術のイメージ



1cm前後の穴を4～5カ所開ける